



吉川のシンボル尾神岳



平成 28 年度吉川中学校グランドデザイン



教育目標

向上心に燃え、心身ともに
たくましく実践力のある生徒

■わが校のミッション(使命)

- 生徒に対して
 - ・知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成
 - ・ふるさと吉川に学び、仲間とともに未来を切り拓く子どもの育成(中学校区育てたい子ども像)
- 地域社会に対して
 - ・地域コミュニティの核となる
 - ・地域の教育資源の活用、地域活性化への貢献

■上越市教育目標

- ふるさと上越を愛し、学ぶ力・豊かな心・健やかな体をもって、自立と共生ができる子どもを育てる。
～夢や志をもち、たくましく生きる人づくり～
- 上越市総合教育プラン第3期実施計画
3つの基本目標と15の基本計画

重点目標

向上心をもち、主体的に学習に取り組む生徒
自らを律しつつ、他と協調して活動する生徒
心身の健康を保ち、体力の向上に努める生徒

生徒会スローガン

明朗 さわやか 堂々

道徳教育、豊かな心の育成

- 道徳の時間を中心として道徳性を養う。
- 特別活動、学校行事での豊かな体験を充実させる。
- ・思いやりの心、生命尊重などの重点の設定
- ・「人世(じんせい)タイム」の定期的な実施
全校一斉に「私たちの道徳」を活用する時間。校歌の一節
- ・道徳の時間の授業公開

いじめを許さない意識の醸成

- いじめ防止に関わる指導体制を強化する。
- 社会性の育成を通して、いじめを生まない、見逃さない、許さない風土を醸成する。
- ・「いじめ防止基本方針」に基づく組織的対応
- ・生徒による「いじめ見逃しゼロ運動」の推進
- ・人権教育、同和教育の重点的な取組
- ・家庭・地域と連携した情報モラル教育の強化

地域とともに歩む



学ぶ意欲、確かな学力の育成

- どの生徒にも「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業を目指し、授業改善に取り組む。
- 主体的な学習態度、家庭学習習慣を確立する。

- ・視覚的カリキュラム表の作成と授業改善
- ・「学び合い」「UD化」一人一研究授業公開
- ・「木の実谷タイム」による家庭学習習慣定着
終学活の初めに当日の家庭学習の計画を立てる時間
- ・学力調査結果やWeb配信システムの有効活用

■吉川小学校との連携

- ・同和教育、キャリア教育、防災教育等の小中一貫教育
- ・視覚的カリキュラム表の活用によるマネジメント
- ・知・徳・体の各部門、地域連携での職員の交流
- ・小中合同学校運営協議会を軸とした地域行事への参加

知徳体の各部門で努力を積んでいる生徒を表彰するものです。年2回実施

吉中アワード



【学校経営の基本方針】

少人数、地域密着の強みを最大限に生かす



- ・全職員の学校運営への参画「チーム吉川中」
- ・地域の特色を生かした教育課程の編成と実施
- ・生徒一人一人が主役となる教育活動の工夫
- ・小中一貫でのカリキュラムマネジメント
- ・コミュニティ・スクールの効果的な活用

特別支援教育の推進

- 一人一人の違いを認め合う人間関係づくりに配慮した学級・学年経営を進める。
- インクルーシブ教育システムの構築を目指す
- ・校内委員会を中核とした全校体制の取組
- ・特別な教育的ニーズの把握と対応
- ・すべての教科における授業のUD化の推進
- ・相談支援ネットワークの積極的な活用

キャリア教育の推進

- 小学校と連携して「中学校区で育てたい子ども像」の育成を図る。
- 地域のひとと自然に学び、体験を通して自己の将来の生き方を考える機会をもつ。
- ・「夢・志チャレンジスクール」事業の推進
- ・中学校区「新潟っ子プラン」の作成と実施
- ・地域での職場体験学習、地域の方の職業講話

信頼される学校づくり



健康でたくましい心身の育成

- 教育活動全体での体力向上、健康増進の取組の充実を図る。
- 命の教育、食育を通して安全の意識を高める。

- ・OKAMI遠足に向けた取組
- ・「誕生学」「赤ちゃんふれあい教室」命の学習
- ・学校保健委員会による家庭、地域への啓発
- ・小学校と連携したメディア・セーブ運動

■家庭・地域・関係機関との連携

- ・学校公開、学校だより、HPによる情報発信の強化
- ・PTA、学校運営協議会、青少年育成会議、区商工会等
地域団体との連携
- ・吉川高等特別支援学校との交流

吉川区オリジナル・キャラクター



上越市立教育センター
「上越カリキュラム」
開発研究指定校